

夏休み明けに子どもたちに、**夏休みにしかできないことや、“続けるという努力”**について聞いていました。その中で、地区水泳に8回(全15回)以上参加した子が112人もいて感心しました。さすが南っ子です。最終日には、男女でリレーもしたようです。ラジオ体操を3回までしか休まなかった子は81名でした。この数字は多いのでしょうか。少ないのでしょうか。生活のリズムを作る上では大切なことだと思うのですが、ここ数年、必ずラジオ体操に行かそうという保護者の皆さんの意識は薄れているようです。その中で、全回参加した子もいたので感心しました。これについては、来年の夏休み前にご家庭で十分ご検討下さい。

その他にも、朝のランニング、ゴルフの素振り、テニスの素振り、昆虫の世話、保護した猫の世話、お風呂洗いや夕食作りなどの手伝い、ピアノ練習、空手の練習、毎日勉強など、いろんな“続けるという努力”をした子がいました。また、夏休みだからこそできた、頑張ったということもたくさん報告してくれました。110キロウォーク、群馬からの一人旅、海外留学、将棋合宿、おばあさんから裁縫を覚えてもらったこと、キャンプ、図鑑で虫調べ、キュウリの栽培、鉄棒や縄跳びの集中練習、マウンテンバイクのジュニアオリンピック出場、料理の腕を上げたこと、図書館にたくさん行ったこと……。

運動会が終わりました。これからいよいよ、本格的に2学期の自分のめあてに挑むときです。それらは、今しかできない努力です。続けるという努力を忘れずに。ともに挑め南っ子。



### 稲刈り、千歯こき体験。

たくさんの地域の皆さま、ありがとうございました。また、指導の中心になってくださった稲坂陽吉様、活動のための準備をしてくださった稲坂千之様、お世話になりました。「もっとしたい〜。」と、子どもたちの弾む声が聞こえてきました。



図書委員会が、前回の読書週間の目標達成について報告した後、今回の読書月間に向けて**ビブリアバトル**を繰り広げました。それは、簡単な本の紹介をして、どの本が一番読みたくなったかを投票で決めるというものです。5人の教師が本を選んで紹介文を書き、それをもとに、図書委員会の子が全校生の前で、読んでほしいと訴えました。

教頭が推薦した「帰ってきたジロー もうひとつの旅」が選ばれました。わたしの推薦した「給食番長」は負けました。面白いのになあ。



運動会が終わったら、早くも**陸上シーズン**の到来。毎朝夕の練習が始まりました。出場しない子も、サーキットトレーニングで体を鍛えてください。毎朝、わたしは遊具で待っています!!



4名の滝中生が**トライやるウィーク**でやってきました。先輩、よろしくお願ひします。



児童会役員が**南小フェス**の紹介をし、各班の班長がお店の宣伝をしました。今年も、宝探し、ボーリング、箱の中身は何だろな?!・・・など、楽しみなお店ばかりです。